

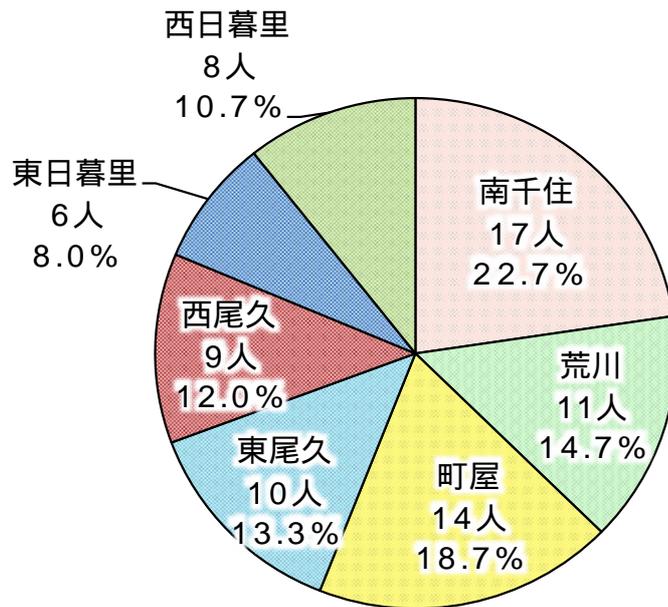
# 令和6年度第1回 あらかわ・Eモニターアンケート結果

## 調査の概要

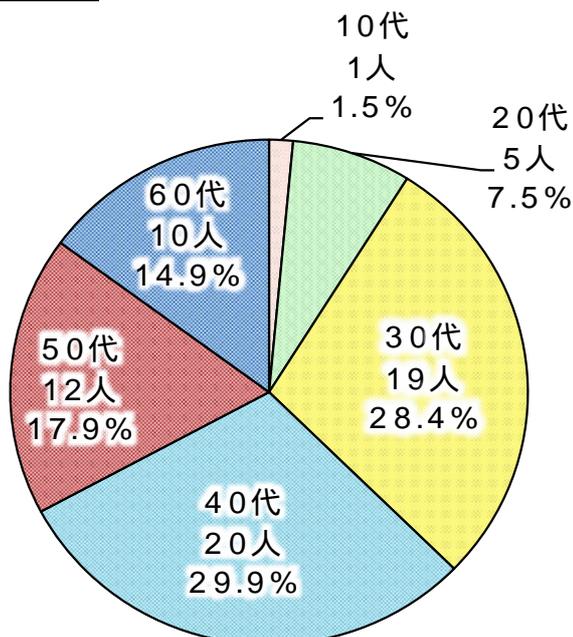
調査項目 荒川自然公園交通園リニューアルに伴うアンケートについて  
調査対象 令和6年度あらかわ・Eモニター 100人  
調査期間 令和6年11月1日(金)～11月18日(月)  
回答数(率) 75 (75.0%)

n = 比率算出の基数(サンプル数)、また、回答比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないものがある。

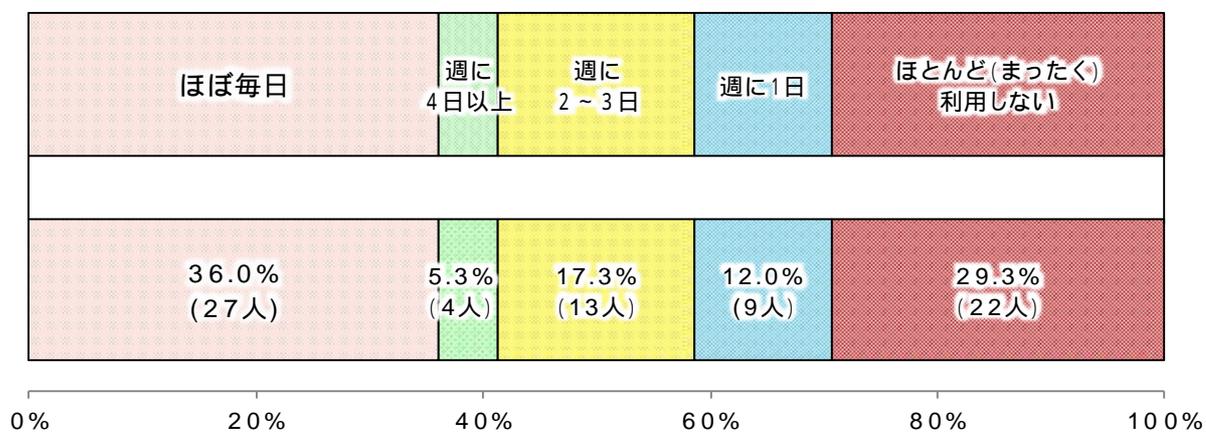
## 回答者地域別構成比 n = 75



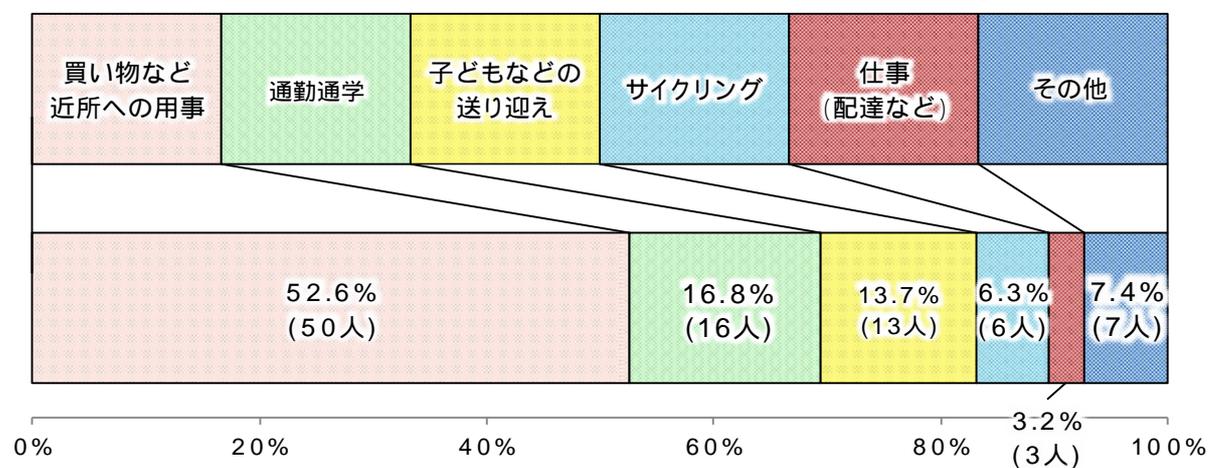
## 回答年齢別構成比 n = 75



問1 あなたは、どれくらい自転車を利用しますか。 n=75



問2 あなたは、どのような目的で自転車を利用していますか。 n=75



【その他・主な記載内容】

- ・ 自転車を利用しない。
- ・ 重い物や、遠い場所(量販店)への買い物にのみ利用。

**問3 区内の道路において、自転車や自動車等の車両の運転や歩行中に危険だと思う場所、危険だと感じた体験等があれば教えてください。(自由記述) 主な意見**

- ・近所の路地から何も見ずに出てきた自転車と、ちょうど走ってきた車がぶつかりそうになったことがあった。
- ・西日暮里駅そばの(元道灌山中学そば)の貨物線との踏切は、狭くて凸凹が酷く、転倒しそうになった。
- ・東尾久にあるスーパーの前の歩道で高齢者と自転車が交差する際に、接触しそうになった
- ・自転車専用ラインを走行している時に、車のスピードが速くて危険を感じたこと
- ・歩道と自転車専用ラインの区別がわかりにくい(高齢者は歩道を通ってもよい、というルールが周知されていないもあるか)
- ・交通量が多く、バス乗降車もいて自転車通行が危険と思うことが多い。
- ・尾竹橋通り沿い、町屋駅付近。10分も歩けば必ずと言っていいほど危険な自転車に遭遇するため、自分自身は自転車の利用を避けざるをえない状況にあります。路地でも子供を後ろに乗せて走りながらスマートフォンを操作する大人などを日々目撃します。車道を走っていると、駐停車している車が多く、走りづらい。
- ・南千住5丁目にあるコンビニエンスストア横の高架をくぐって北上する道。見通しが良いゆえに自転車がスピードあげがち。一方、交差する道路は見通しが悪いので歩行者が出てくることに気づいていないことが多い。
- ・一方通行で小さい交差点が多くお年寄りの方は、ベルを鳴らしながら交差点に入って来て子供とぶつかりそうになる。こちらが車で、道路幅が狭いのと細かい操作が出来ないお年寄りが多い
- ・江戸道安全通りが狭くて曲がっているの見通しが悪く、車とのすれ違いが危ないと感じることが多々あります。また交差点で自転車とぶつかりそうになることも多いので気を付けてゆっくり曲がるようにしています。
- ・町屋駅前の時差信号も自動車、自転車、歩行者が入り乱れて危険だと思います。"
- ・あらかわ遊園通りは、道が狭いのに一方通行ではないため、子供や老人の歩行が極めて危険。
- ・車道を走る時に、車が駐車している場合は避けて車道の中央を走らなければならず、駐車している車のせいで見通しも悪くなり危険を感じる
- ・1車線の道路を走行しているときに対向車がない時でも幅寄せの車が偶にある。
- ・歩道幅が比較的広いところを歩いている際、スピードを出して走行している自転車があるので自転車走行帯を設けて貰いたい。
- ・町屋4丁目付近の住宅街で自転車が飛び出してきたりぶつかりそうになった。細い道が多く見通しが悪い。
- ・荒川清掃事務所～尾久隣保館保育園付近の道路幅が狭く、危険に感じます。朝方尾久の

原公園方面から自転車で向かいますが、トラックの往来も多く、左側通行で接触しないかヒヤヒヤします。

- ・商店街のなかで歩行者が、斜行してきた時。
- ・狭い交差点で、一時停止や減速を全くせずに突っ込んでくる自転車がとても多いです。実際に横から自転車をぶつけられて怪我をしました。相手は逃げました。
- ・尾久本町通りは狭くカーブも多い道だが町屋～尾久橋通りのショートカットになっており、自動車がかんりのスピードで走ってくる。明確な歩道も一部しかなく、自転車レーンもないので、自転車と歩行者がぶつかりそうになっている。
- ・町屋駅前には特に歩道が狭く自転車の利用がとても多いように思う。そのためすれ違いざまにぶつかりそうになったり危険を感じる。
- ・特に多いのは電動自転車が結構なスピードを出している上に角などでもスピードを落とさず突っ込んで来る。また、そういった人達やお年寄りも、例えば私が角などでスピードを落としたり、カーブミラーで車が来ているのがわかって止まっていると、止まっている私の横を結構なスピードで追い越していくのにびっくりしたことが何度かある。(車が止まるのが道交法では当たり前だとしても、止まらない車も多いので、飛び出してしまって事故にあったらどうするのかとってしまう)また、車道を走っていても車もマナーが悪いし、自転車の信号無視含めたマナーがとにかく悪い。結構広い道路でも右側通行で突っ込んでくる電動自転車のママさんとか多いです。車の免許を持っていて、きちんと学習した人などは知っている交通ルールを免許のない人は知らない人も多いと思う。これは自転車も年イチなどで講習を必須で受けさせた方が良く思う。
- ・モペット。きっちりと取り締まりを行っていただきたい。あれは本当に危ない。今までノーヘルで車道を、しかも車の先頭を走っているのもよく見る。モペットでスマホをいじる姿をよく見かける。大通りじゃないから、警察の取り締まりもないのがわかっててルールを無視しているとしか思えない。通学路じゃなくても日本は小学校一年生でも一人で歩いていたりするのに、どうしてあんな危ない乗り物が許されているのか意味がわからない。
- ・道路ぎりぎりで日除けのため？にゴザのようなものを立てかけている家があり、左右がとても見にくい…。他にも、自宅の植木が見通しを悪くすることが多くある気がする。特に荒川区は家と家の間が狭いからか？そのような家が多い気がします。
- ・自転車に乗ってスマホを見ながらの運転。自転車で商店街のお店(特に八百屋さん)の商品を見ながらの運転。完全に前を見ていない。お店の前に子どもを乗せたまま自転車を止めて、親はお店で買い物をしている。走ってはいないけど、子どもをが動いてバランスを崩したら倒れると思う。
- ・配達員が猛スピードで信号を無視して飛ばしているのを何回か見た。
- ・西日暮里駅前交差点(王将のある向かい側)辺りで、タイヤの太い自転車が猛スピードで歩道を走行、危うくぶつかりそうになった。
- ・町屋付近は車道を逆走する自転車がが多い気がします。
- ・かなり右側通行、無灯火をしてる方がいる。

- ・若い人のイヤホン、スマホを使う人は目と耳を塞いで危険極まりない状態。
- ・信号無視など目立つ。取り締まりと教育が必須です。
- ・明治通り沿いには花壇があり、花壇には鉄製の柵がついています。これが大人サイズの自転車でペダルを漕ぐときにぶつかり怪我をしました。
- ・荒川2丁目周辺のスーパー脇の道路は朝方沢山の自転車がスピードを出していて、ぶつかりそうになる。
- ・尾久橋通りの横断歩道を渡ろうとしたら自転車が停止せずに突っ込んできてぶつかりそうになった
- ・荒川郵便局前の歩道。バス停があるため滞留している人が多く、且つ保育園の送迎の自転車(特に電動自転車)の母子が、スピード出して運転しているので、歩行中にぶつかりそうになったことが何度もある。
- ・西日暮里駅前の歩道が狭過ぎる。歩道橋もあるため道幅が狭く、加えてバス停もあるので、人の流れが滞留している。坂道なので、自転車の運転者は特に気を付けてもらいたい。
- ・電動自転車が危険な運転で通行しているとき
- ・日暮里駅東口近く、銀行の前の交差点は配達員なのかスピードを出して自転車に乗っている人がいて、危なく感じます
- ・都電沿いで言うと熊野前から町屋方面の車道はでこぼこしておりチャリで走ってて気になる。(町屋から熊野前方面かも)
- ・町屋の歩道を走るチャリが多い気がする。妊婦なども歩くことが多いのでとても気になる。
- ・自転車が専用レーンではなく、歩行者レーンを走行していた。
- ・さくらバス停留所の「アクロシティ」と「荒川自然公園入口」間で、壁とバスの間で自転車が潰されそうになっていた。(バスの運転手が悪い訳ではなく、狭い道路を自転車が走っているから。)
- ・町屋駅周辺は車道に自転車レーンが設けられているのに路駐が多くて、レーンからもっと車道に出ないといけなくて、結構車通りも多いから危ないと思う。小学生の子ども怖いというのでなるべく通らないようにしています。信号のない横断歩道も止まる車が少なくて渡るの危ないと思うことも多いです。(同様意見あり)
- ・私道から公道へ出る際に、子どもが車に轢かれました。細い道での車の徐行が必要と感じました。
- ・電気自動車が多くなり音が静かで、後ろから来ていることに気が付きにくく、危険を感じた。
- ・スマホ操作しながらの歩行者、自転車運転者をよけようとしたが、あちらが直前まで気づかず、ぶつかりそうになった
- ・あらかわ遊園通りの七中からあらかわ遊園駅までの道は車通りが多い、道が狭い、電柱がある、通学の子供がいる、と危なく感じます。
- ・尾竹橋通り沿いの町屋近辺の歩道にて、自転車とすれ違いざまぶつかりそうになりま

した。

- ・ドノウ通りを利用していますが、自転車同士で並んで走行し歩行者があぶないことが時々あります
- ・日比谷線南千住駅前の車道のカーブで、車がスピードを出しカーブしてきて、横断歩道でぶつかりそうになった。
- ・東尾久や荒川の細街路から飛び出す自転車にどきとしたことがある。
- ・右通行している自転車とぶつかりそうになった事がある。
- ・自転車で2列になって横の人と話しながら走っている人が前からくると危なく思います
- ・町屋駅の踏切は、歩行者と自転車が混在し接触しそうになったことがある。
- ・町屋3丁目にあるスーパーは、店舗前の駐輪場が満杯になっていることが多く、一部の自転車は車道にはみ出しており、通行人も多く危険と感じている。店側の駐輪場の整理等に当たる従事員がいない。日頃の実情をご確認いただき、区から店側に整理員を当てるよう要請できないか、ご検討いただきたい。
- ・町屋駅の交番横の駐輪場への道が狭く、信号待ちの人が溜まっていることもあり、危険だなと感じることがあります。
- ・町屋地区は、道幅が狭いのに歩道を走行する自転車がなくて危ないと感じます。
- ・自転車で歩道を走行しているにも関わらず、歩行者に向かって道を開けてもらおうとベルを鳴らしている場面をしょっちゅう見かけます。車道に自転車の道がありますが、路上駐車が多いのでそのせいかと思います。
- ・普段はベビーカーで歩道を通行することが多いですが、自転車とぶつかりそうになったことがあります。また、注意していても子供の足がベビーカーからはみ出したりすることもあるので、自転車にぶつかってしまうと怪我をしてしまうのではと感じています。
- ・日暮里駅の北口改札のスロープを上げて出たところの近くの横断歩道を通る時は、ロータリー側から坂を登ってきた車が歩行者に気づいて横断歩道の手前で止まってくれるかがいつも心配になる。
- ・猛スピードで追い抜かれる時 私と植え込みの距離がそんなに無いのに突っ込んで追い越して行く。本人は不測の事態になってかわせるのだろうけど、私の方は大けがを負うかもしれないと思う。"
- ・荒川区は小径が多いので、右側通行されると何処の曲がり角でも衝突の危険があります。
- ・お母さんが子供を乗せて猛スピードで、歩道を走り抜けていく。
- ・小さい道を我先に走って来るバンは避ける場所がない。
- ・三河島駅周辺歩道で、某配達員自転車にぶつかりそうになり、文句を言ったら邪魔だと言われた。同じ場所で、タバコを吸いながら乗ってるおじさんにも怒鳴られました。"
- ・キリン通りの歩道を自転車が通ることがあります。本来自転車は車道走行のはずと思います。

- ・自転車通行スペースが確保されていない細い道路で、車道が狭く車道を走るのも怖く、歩道も狭く、電信柱が歩道のど真ん中にあり、歩行者との行き来がしにくい場所がある。
- ・自転車の歩道の逆行走行が怖い
- ・尾久の原公園周辺の歩道が危ないことが多い。人が多く、近くに公園があるため子供も多いが、自転車が歩道を走るため接触しそうになることが多い。
- ・自転車は左側通行と知らない人が多く、左側を走っている方がどかないといけない事がある。
- ・親子で横並びで自転車で走っている。親同志でも見かける。道路の幅をとるし、抜かせない。
- ・タイヤの太い電動自転車で配達しているが、異常に早い速度で走っているのが危ない。
- ・朝、都電荒川線沿線を走っていると、脇道から車や自転車などが一時停止せずに侵入してくる。町屋駅周辺に路上駐車が多く、見通しが悪くなり、横断歩行者と接触しそうになる。
- ・とちのき通りにある十字路の見通しが悪く、自転車や歩行者と接触事故しそうなことが多々ある。
- ・三河島駅～東日暮里三丁目交差点間は、歩行者も自転車も横断歩道の無い所を当たり前のように渡っていくのが恐ろしいです。
- ・日暮里駅前バス停は駐停車できませんが、特定の場所へ送迎する車だけ何も言われ無いのは何故でしょうか？横断歩道ギリギリに駐車しており、見通しが悪くとても危険です。
- ・荒川8丁目と南千住6丁目の境となる道や交差点では、一時停止無視の車が多発するも、警察署の管轄も境界となっているため、取り締まりもほとんどされない。さらには、抜け道として一時停止無視ばかりか猛スピードで通過し、通学路としても危険。区として両方の警察に、縦割りではなく連携しての取り締まり強化を要請してください。
- ・歳をとってきたので走るスピードが遅くなっています。一方、最近は電動チャリでママさんらが高速で追い抜いていきますが、無音なので車線変更で後方確認が必要になってきて面倒が増えました。
- ・南千住7丁目周辺の道路が狭く、自転車が歩道を走っている。歩行中にすれ違う際にスピードを緩めずに走行している自転車がいると危険だと感じる。
- ・これについてはヒヤッとした経験がたくさんあります。西日暮里駅前(狭い歩道に自転車が多数通行します、少しでも歩行者が左右に動くと後ろから走ってきた自転車に衝突されます)。荒川遊園通り(路地からの飛び出し自転車がホントに多いと感じます、小学校や大きなスーパーがある通りで歩行者が多いわりに歩道・車道が狭いです。交差点にガードミラーを設置したほうが良い路地が多くありますが、子供や保護者の自転車マナーが悪く、一時停止せず安全確認なしで道路横断しようとするので自動車と衝突しそうなシーンをたくさん見ます、これでは自動車ドライバーさんも恐怖を感じると思います。)

- ・左折時に車道走行時に車から危険な幅寄せをされた。
- ・南千住周辺の交差点で妻が自転車に轢き逃げに遭いました。
- ・歩道を自転車が通るのは危ないのでやめてほしい。高齢者がふらふら走行しているのは事故が起こりそう。
- ・町屋駅近辺の歩行者通路で自転車乗りながら運転しているが、周りを見ていないので突っ込んでくることがある。また、車道を走っている自転車も歩行者と同様、信号を守らない(見ていない)。
- ・南千住駅から千住間道に向けた道で、歩道が狭いのに自転車の走行数が多くベルを鳴らされることも多くて危ない。小学校もあり通学路でもあるのでなんとかしてほしい。
- ・東尾久にたくさん戸建てが立ったので、北区と荒川区の堺あたりの細い道から、小さな子や親子が自転車で勢いよく明治通りに出てきて、怖いと思う
- ・最近、青信号で横断歩道を渡ろうとする際に、信号無視で横から突っ切ってくる自転車がなくて危ないと感じています。たいていが中年の方ですが、たまに小学生の集団が横切ってくることもあります。
- ・三河島駅前から 1km 圏内や近くの日暮里第三小学校付近まで危険、曲がり角から出会い頭で飛び出してきたり、ベルを鳴らされて暴言を吐く人もいます。
- ・京成の高架下からゆいのもりの方へ渡る信号機のない横断歩道と、尾久の原防災通りの信号機のない横断歩道を渡ろうとした時、ほとんどの車が減速しないので、危険に感じます。

**問4 問3の問題を解決するために、交通園にどのような施設や運営上の取り組みがあったら良いと思いますか。(自由記述) 主な意見**

**説明や指導等の実施**

- ・信号のない道路や、見辛い道路に出るときは、必ず一時停止してから出ることをおしえると良いと思います。
- ・高齢の歩行者など歩行に困難を抱える人のそばを通る際の自転車走行についての取り組み
- ・自転車専用ラインの通行について
- ・特にアイデアはないがあまり説教くさい取り組みは導入しないで欲しい。「あそこ(自然公園)に行くといろいろうるさいから楽しく自転車乗るなら尾久の原公園に行こう！」って発想になりかねない。
- ・わからないが標識の見方の座学？クイズコーナーとか？
- ・自転車をすぐに止める事やバランスを取るなどの技術的な練習
- ・自転車を乗れるようになる年齢 4 歳くらいから、まずマナーと映像で危険な行為を指導する。また、実践的な場も設けてほしいです。

- ・やはり、交通ルールを教育する機会を増やす努力が必要と思います。
- ・クイズやゲーム感覚でルールを再確認できる施設
- ・自転車の技術向上につながるような練習の機会（施設・指導など）
- ・交通園で解決する問題なのだろうか？とは思いますが、挙げるのであれば車道に止まっている車両をどう追い越すか、のやり方だと思う。
- ・自転車専用レーンの説明を徹底する。
- ・狭い道路の場合は、歩道を走って良いことを交通指導員から説明する。
- ・車への指導も必要ですが、交通園では歩行者にも広がって歩かないこととかきちんと左右を見て渡ることとか再度確認できる場があるといいと思う。自転車のルールマナー教室はもう少し開催頻度増やしてくれると参加しやすくいいと思います。
- ・狭い道での自転車の乗り方マナーの説明。車との接触注意や歩行者への配慮。
- ・警察による 取り締まりにつきます。マナー講習ではだめです
- ・自転車は原則車道を通行するということを周知させる必要があり、例外的に歩道を通行することができる場合はどういうケースがあるかや、歩道を通行できる場合の注意点を具体的に指導する。現状は自転車が歩道上を歩行者を縫うように走る危険な走行をよく見かける。
- ・自転車用走路。高齢者の自動車、自転車の交通マナー、操縦教室。一方通行を多くする。罰金の厳格化。なにより交通マナーの徹底。
- ・自動車やバイクの乱暴な運転はもちろん危険ですが、自転車や歩行者としても、その危険で周りを見てくれないことを前提に、性善説では危険であることをしっかりと教える教育をお願いしたいです。そのためには、小学校での交通安全教室はもちろん、交通園でも、土日など子供も大人も比較的来やすい時だけでも結構ですので、元警察官のうち交通担当の方による指導などをお願いしたいです。
- ・「自転車は車道を通行する」という認識を改めて確認出来るような施設や取り組み。
- ・自転車は車両用の信号に従う必要があり、スクランブル交差点を通行できないことを指導する。
- ・高齢者向けの研修
- ・信号待ちを厳守できるような設備。また、親が自転車漕いでいる時、子供が乗っているのに交通法規を守らない（特に信号無視）が多いので、親子で学べる場があるといい。子供がせっかく交通ルールを守ろうとしても親が全く守っていないとその真似をして守らなくなるので。
- ・歩行者優先を徹底する指導
- ・信号を守る、歩行者優先などの基本的なルールを小さいうちから徹底して教えるといいと思う。

## 実際の想定

- ・現実のように車道と自動車、自転車走行レーン、歩道と歩行者が混在した施設。
- ・ブロック塀を再現した見通しの悪い交差点を用意して、人が出てくることが見えないことを体験させる。歩行者にも自転車が見えないことを理解させる必要がある。
- ・幅の広い自転車レーンの新設
- ・わざと見晴らしが悪い角や交差点をつくり、どのようなリスクがあるのか教えてほしい
- ・一旦停止や、徐行をする表記が必要と感じます。
- ・狭い歩道上の放置自転車が、如何に歩行者の邪魔になるかを実感出来る様な施設。
- ・蛇行している見通しの悪い細街路を再現
- ・路駐があった場合を想定した自転車の走行方法を学べるような仕組み。
- ・歩道には、親子・車椅子の方・ベビーカーを押している人などのオブジェなどをつくり、自転車で歩道を走行すると人にぶつかるので危ないということを視覚的に理解できるようにする。もし歩道で自転車を走行しなければいけない場合には、歩いて自転車を押しましようというような標識や看板の設置を行う。
- ・生垣などで見通しの悪い曲がり角を作り、危険を体感できるように。
- ・ハード面では自転車専用通りの設置やミラーの設置整備
- ・模擬道路を設定して、危険な状況を確認する。
- ・ハリボテで良いので、路上に車や他の自転車が前触れもなく進入してくるような自動機器はどうか。それにより、いつでも交差点に入る時は注意をする癖がつくし、自分も飛び出しはいけないと学ぶ。信号のないところが一番危ない
- ・交通園の見通しの悪いカーブのある場所や、シュチュエーション的に事故が起こりやすい場所で、突然飛び出しがあったと仮定シュミレーションして、交通指導員から説明する
- ・急な飛び出しをしないように、障害物などがある場合のシミュレーション
- ・一方通行にすること
- ・自転車通行帯を設ける。

## その他

- ・一方通行の道では車側だけではなく歩行者、自転車が確認できるように反対方向からのミラーが設置されているといいと思います。
- ・一定期間で良いので、朝夕の混み合う時間帯に指導員か係員の方に交差点の見回りと指導（危険運転手に）をしていただけたら嬉しいです。
- ・環境が悪い（道路が狭い、でこぼこしているなど）ところでも安全に自転車が利用できるようなところ
- ・問5と問6の違いが不明。同じ回答になります。
- ・嫌な役割になってしまいますが、声かけをしていただくしかないと思います。
- ・交通園のテーマからはそれるが、このような電動自転車やスクーターのような新種の

乗り物に対する規制強化が先決。原則禁止すべき。

- ・交通園についてよくわからないため、特になし
- ・正直、交通園でいくらルールを教えても、問3のように交通園から出た実際の世界は大きく異なり、交通園での取り組みには限界があると思う。交通園での取り組みではなく、現実世界を変えた方が手っ取り早く改善できると思う。東京都港区新橋のように、歩行者用レーンと、自転車用レーンを設けて、棲み分けをして欲しい。
- ・自転車走行スペースをはっきりと設置する(設置の拡大が望まれる)

**問5 子どもだけでなく大人や高齢者も交通ルールを学べるような交通園にするために、導入すべき施設や運営上の取り組みについて教えて下さい。(自由記述) 主な意見**

**体験型**

- ・自転車のスピード規制について、実際に体験できる。競技用自転車、電動自転車体験。車の運転手からみた自転車走行の様子(バーチャル映像があるとよいか)
- ・坂を設けて坂下直後に交差点を作り一時停止標識を付け、きちんと自転車が止められる訓練が出来るようにする。
- ・スマートモビリティなど最新のテクノロジーの乗り物を体験できるようにしてほしい
- ・区内に実際にある道路状況(信号や道路の舗装具合)を再現した施設
- ・自転車のマーク(千住間道に引いたような)ヘルメットの装着、夜をイメージしたトンネルでライトの点灯を学ぶ、なんてどうでしょう...??また、電動自転車(三人乗り、二人乗り)があると大人も学べて良いと思います。
- ・高齢者向けの休憩スペースや、地元と連携したイベントなど
- ・ゲーム感覚で学べる、シミュレーション機械を導入する。
- ・自転車のシミュレーションゲームのようなもの。事故が発生するケースを体験してもらおう。
- ・子供の自転車ばかりでなく、大人用の電動自転車、大人用の三輪や四輪自転車の最新の物を準備して、自転車の試乗をしながら交通ルールを学ぶ場所を提供する。スケボーやキックスケーターなどが楽しく練習したり学んだり出来る場所を提供し、道路で子供がスケボーなどの遊具で遊ばずに、遊びに行ける場所を交通園で提供する
- ・シミュレーション体験ゾーン 車両シミュレーターやバーチャルリアリティ(VR)を活用した運転体験ができるコーナーを設け、歩行者が多い地域を想定した場所、天候不良の再現、車道が狭い場所、公園から子供が飛び出してくる映像など、様々な交通状況を体験できるようにする。
- ・アトラクションや参加型謎解きゲームのように、楽しみながら学べる仕組みがあると良い。キャラクターとのコラボやイベント開催で評判が広まれば、幅広い層の来場者も増えるのではないかな。
- ・実際に学べる施設を使ったり、パンフレットを配布する、声かけするなど。
- ・荒川区全体で自転車乗ってる人のマナーが悪い人が多いと感じます。そういった人がマナーの悪さを自覚するような施設があると良い。
- ・L U U Pなど乗れるようにすると最新の交通事情が判るようになると思います。
- ・自転車ユーザーのマナー啓蒙活動(2024年11月からは自転車の罰則も強化されたはずですので認知してもらえるように)
- ・二段階右折や信号を守るルールを学べる施設にする。

・時々高齢者が、例えば左を見たあと、右を見てそちらから来る車などをやり過ごそうとしてそればかりが気になり、やり過ごしたあと飛び出る、つまり左をもう一度見ない、という光景を目にする。自分がその人の左方向から進んでいるので、危ないな—と試みている。やはり思いがけない衝突に近い体験ができると思うのでは、と思う。

#### 指導・研修

- ・あまり「ルールを学べる交通園」をアピールしない方がよい園になると思います。ルールを学べることで行く気が失せることもあると思う。楽しく安全に自転車に触れることができる公園であって欲しいと思います。
- ・自転車は軽車両であることを周知すべき。
- ・手軽に交通ルールが学べる様に常時自転車講習が受けられるといいです。サドル後方や前かごに付けられる受講済みのプレートも安全意識を高められるかと思います。高齢者を対象にするなら毎朝のラジオ体操の前に5分程度でもいいので、交通ルールや自転車マナーの説明等をされるといいと思います。ラジオ体操後に道路に広がっているお年寄りが多いです。
- ・道路交通法が頻繁に改正されるため、改正時には周知をする
- ・大人向けの自転車ルール(逆走禁止など)の講習はあった方がよい
- ・利用したことがないので的外れになるかもしれませんが、そういう施設があるのであれば、免許のない人は大人も子供も一年のうちに必ず一度、講習を受けるようにしてルールを学ばせた方がよいかと思います。左側通行だって知ってる？救急車や消防車のサイレンが聞こえたら、端に寄って止まって道を譲るってこと習った？横断歩道が青の時に自転車で平気で当たり前の顔で横切ってるから歩行者が避けてるけど、今後は罰金だって知ってますか？などの基礎の基礎から教えて、実際の罰金の取られ方も見本で見せたりしたら良いのでは？
- ・高齢者に向けては、施設に出向いて指導する。子どもたちは、学校の授業に組み込む。
- ・とにかく歩道は歩行者優先であること、自転車はスピードを抑えて走行することを、さらに教育すべきでは。
- ・区やその他の機関でも定期的に交通ルールを教える講習会などの開催を望みます。電動スクーターなど新しい乗り物が出来てるのにルールを教えてくれる場がありません。
- ・交通ルールを学ぶ機会を用意し、参加者には自転車のメンテナンスを無料または安価に提供する。または安全ドライバー証のようなものを発行し、それを持っている場合は自転車の購入や整備に優遇を発生させるなど
- ・マナーの講習会
- ・最新のルールに基づいた仕様に変更する。
- ・高齢者は信号無視や視野が狭くてぶつかりそうになっている事も多いので、車の高齢者講習じゃないですが、それ専門の交通ルール勉強会あるといいと思います。
- ・定期的な講習会や、必要に応じて自動車同様に義務化することも大事かと思います
- ・昨今増えている子供乗せ電動アシスト自転車ですが、重い上にかなりのスピードが出るので、歩行者にぶつかるとケガだけでは済まなくなる可能性が大です。なので、所有者に事故を未然に防ぐ様に自覚を促す指導をお願いしたいです。
- ・親子教室を開催する
- ・警察による取り締まりにつきます。マナー講習ではだめです
- ・自転車の安全利用を周知させるために、自転車レーンの表示を設けるとともに、車道と歩道を明確に分離して、車道と歩道における走行方法や注意点などを指導する。
- ・区交通マナーを徹底して、動画なり、SNS等で告知する。

- ・交通ルール、自転車も軽車両であることを教える機会を作り、年齢別に広く声かけをする。
- ・新規の乗り物の交通ルールを教える機会を作り、広く声かけをする。ダイレクトメールなども利用して声かけをする
- ・交通園の存在の周知、区が管理する駐輪場の貸し出しには交通園での講習を必須にする
- ・特に高齢者事故が多いことから、高齢者に多い事故事例を学べると良い。
- ・自転車は車両用の信号に従う必要があり、スクランブル交差点を通行できないことを指導する。
- ・新しくなった交通ルールや法律を学べる場所、そういったことに関心がない人たちに對しての広報活動

### イベントの開催

- ・他の区内施設と共同イベント(例えばスタンプラリーなど)を定期的に行ってみてはいかがでしょうか？ご自分の認識しているルールやマナーが昔からアップデートされていない方ほど、単発のイベントでは必要性を感じてもらえず参加してもらえないと思うので。
- ・定期的なイベントを行い安全運転の指導やアピールをする
- ・最新の交通ルールを学びたくなるような(記念品などがもらえる等)参加型のイベントを開催する。

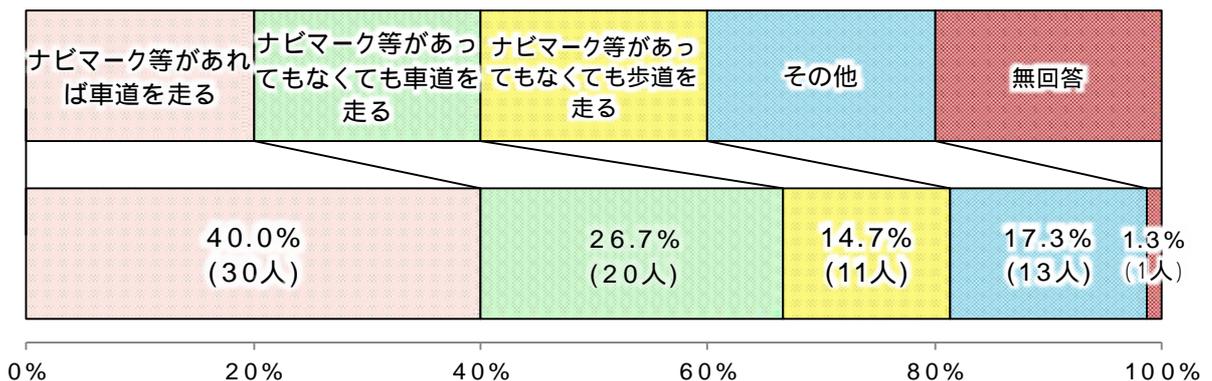
### その他

- ・公園でわざわざルールを学ぼうという意思や意識のある大人はすでに一定のルールやマナー・モラルのある人物であり、現実で危険行為をおこなう大人については交通園で対処不可能と考えます。交通園はあくまで子どものための施設であり、副次的に保護者も学ぶ機会になる「かもしれない」という程度に留め、大人向けの交通ルール指導は全く別のアプローチをするべきだと思います。
- ・交通園という名前自体が固い。街並み再現からイベント開催などまで、ターゲット像を想定して取り組みをしたほうがよいのでは。
- ・飽きずにいつも行きたくなる施設や、人が集まる環境や、ドッグランなどを作るべき。
- ・交通安全運動などで巡回をする
- ・自転車の免許を義務化してはどうでしょうか？
- ・交通園についてよくわからないため、特になし
- ・外国人も多く住む荒川区なので、交通園での取り組みでは限界があると思う。交通園でモラルを教えるのではなく、現実世界の道路で、歩行者用レーン、自転車用レーン、それぞれ設けて分けて欲しい。歩行者と自転車の衝突事故も防止できます
- ・日暮里駅前、駐輪禁止エリアへの無断駐輪が後を立ちません。高齢男性の見回りがあってもそれでも酷いです。もっと撤去を厳しくするなど行って頂きたいです。
- ・施設というよりは道路を拡大し、自動運転をもっと増やすほうが早い気もする。
- ・なかなか大人がそのような施設で学ぶのは難しいと思います。道交法も改正されましたし、指導員や取締の強化のほうが効果的だと思います。
- ・大人はおそらくわざわざ交通園に行く機会が少ないと思うので、区役所や区民事務所の手続きを待つ場所にモニターを設置して、大人・高齢者向けに注意喚起をできる動画を流す&交通園の存在をアピールするのはいかがでしょうか。
- ・かなり大規模になり、やることが多いので、近隣の区と施設をつくる。
- ・施設まではいらない。学校やスーパー、街の掲示板を利用して自転車は左側通行、横並びはしないと啓蒙すれば良い。子供達がポスターを書くと、なおさら良い。お金をかけ

ずに啓蒙して欲しい。

- ・主要駅から交通園への無料送迎バス運行。そもそも論ですが、ルールに気を配れる方しか交通園に来てまで学ばないので、警察と連携して違反者はどんどん捕まえてほしい
- ・駅前駐輪場や大型スーパーや施設の駐輪場での自転車マナー、罰則強化の告知。
- ・防災放送や安全パトロールカーでの聞きやすく印象に残る告知。交通ルールを知らない大人・高齢者も多いのでは？と思っています。
- ・園まで来る人は既にルール遵守の意識が高いと思うので、来ない人に対するのアプローチが必要だと思う。例えば出張的にどこかの交差点に構えて、ルール違反の自転車に対して呼び止めをするなど。警察と連携してもいいのでは。
- ・正直ないです。学ばない人は学ばないので、自転車免許制にすれば良いと思います。
- ・違反したら、係員がきちんと注意するようにしたらよいと思います。

**問6 近年、自転車の安全な通行を促すため、主に車道の左側端に「自転車レーン・ナビマーク・ナビライン」の設置が増えています(千住間道・尾竹橋通りなど)。「自転車ナビマーク・ナビライン」に対する考えについて教えてください。 n=75**



【その他・主な記載内容】

- ・ 基本は自転車では車道を通行するが、危険を感じたら歩道を歩行者に十分に注意して通行する。
- ・ ナビマークの有無に関わらず、歩道と車道の混み具合と路上駐車している車の有無でどちらを走るか決めている。
- ・ マークがあれば車道を走るようにしているが、マーク上に駐車車両があり、通れない時がある。

**問7 問6で「歩道を走る」と選択した方にお聞きします。どのような取り組みや整備形態であれば、「自転車レーン・ナビマーク・ナビライン」を利用しますか。(自由記述) 主な意見**

**路上駐車規制**

- ・レーン上に駐車してる車が規制されていれば
- ・子乗せ自転車なのでとてもバランスを崩しやすい。子供を乗せたまま道路側に転倒してしまった場合を考えるととても怖くて車道を走れない。路駐が必ずあり道路の左側を通行できないので路駐が確実になければ車道を通行しようと思う
- ・最近では自転車に乗っていないので想像で回答していますが、駐停車中の車がいるとレーンが潰れてしまうだろうな、それだと結局車道を走ることになってしまうのでそれなら歩道をゆっくり走りたいかなと思いました

**レーン幅**

- ・レーン幅がもっと広くとられてあれば
- ・道幅が狭い現状、車道走行は自転車にとっても、車にとっても極めて危険。歩道を走行せざるを得ない現状では、自転車にて歩道走行時のスピード抑制安全運転の指導徹底が必要なのではないか。
- ・安全性の強化(車との距離が近く怖い)
- ・自転車レーンをもう少しでもいいので大きくわかるようにしてほしい。
- ・高齢者ドライバーが自転車レーン側を車で走行していることがあるため、安全面に不安がある。車道との間にガードレールがつかない限り、歩道を走ります。
- ・自転車専用レーンを設置して車の走行を禁止する
- ・自転車レーンがもっと広くないと使われないと思う

**その他**

- ・走行する車のスピードがもっと緩やかであれば
- ・歩道入口に自転車が走って入りづらくする。
- ・自動車がほとんど走らない場合や低速で走行してくれる場合。自転車は軽車両であり、本来は車道走行ということは十分に認識したうえで、危険すぎて走れないことも多いため、歩行者と同程度の時速5~6キロ程度で、かつ、歩行者を優先して、ゆっくりと歩道をお邪魔して通らせていただいています。申し訳ないとは思いますが、子供や高齢の母などを含め、家族を命の危険にはさせません。かといって歩行者の命を奪いかねないような運転も絶対にしません。お邪魔していることを強く認識しています。